

山形県と山形県警察へ高齢者交通事故防止チラシを寄贈

～街頭活動で交通事故防止を呼びかけ～

日本損害保険協会東北支部山形損保会（会長：筒井 政行・東京海上日動火災保険株式会社山形支店長）では、山形県、山形県警察と協力して、高齢者交通事故防止チラシを40,000枚作成し、そのうち30,000枚を10月24日（木）に山形県と山形県警察へ寄贈しました。

当日は、山形県防災くらし安心部消費生活・地域安全課の渡邊 晃 地域安全対策主幹、および山形県警察本部の塚本 憲明 交通部長の出席があり、筒井 政行 山形損保会会長からチラシの贈呈を行うとともに、山形県・山形県警察・山形損保会の3者で連携して交通安全に取り組んでいくことについて確認がなされました。代表でチラシを受領した渡邊 地域安全対策主幹からは、本チラシを交通安全対策のために有効活用していきたい旨の発言がありました。

また、寄贈後に、ヤマザワ松見町店において、3者合同で街頭啓発活動を行い、買い物客へ当該チラシ等を配布し、県民の方々に呼びかけを行いました。

当支部山形損保会では、今後も関係機関と連携して交通安全に関する取組みを推進し、県民の安全・安心に繋げてまいります。



出席者の記念撮影

（左：塚本部長、中央：筒井会長、右：渡邊主幹）



街頭活動の様子



高齢者交通事故防止チラシ（表・裏）

チラシの PDF は以下からご覧いただけます。

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/tohoku/2024/pdf/2410_2_chirashi.pdf